斑鳩町が目指す子育て環境

斑鳩町

斑鳩町は、「このまちで子どもを産みたい、育てたい。そして、いつまでもこのまちで暮らしたい。」と誰もが 実感できるまちをめざし、多様な保育ニーズに対応するため、西和5町の広域連携による病児保育事業や、ファミ リー・サポート・センターの令和2年度開設に向け準備をすすめ、子育てがしやすく働く女性が輝くまちづくりを すすめます。

1 基本データ <県記載>

・順位は県内市町村の降順 ・カッコ書きは県全体の数値

①人口増減率(H11年4月~H30年12月・約20年間)							
増減率	順位	うち自然増減			うち社会増減		
		増	減率	順位	増	減率	順位
▲2.6% (▲6.2%)	7位	▲ 0. 5%	(▲2.1%)	8位	▲ 2. 1%	(▲4.1%)	8位
②合計特殊出生率				③有配偶出生率 (15~49歳女性有配偶者1,000人			
H20~24年(年率)	順位	対H15~19年 (年率)増減		あたりの出生数)		141,000X	
				H27年		順位	
1.38 (1.29)	5位	+0. 23 (+0. 06)		69. 9 (74. 4)		20位	
④出生数(人)	⑤年少人口割合(15歳未満)						
H30年	H30年10月		順位	対25年10月増減			
226 (8, 947)	13. 9%	(12.0%)	6位	+0. 1ポイント(▲0. 7ポイント)			
⑥子育て世代割合 (25~44歳)							
H30年10月	順位		対25年10	月増減			
21. 9% (20. 7%)	6位	▲ 2. 9ポイント(▲ 3. 8ポイント)					

2 子育て家庭の現状と支援に関する課題

- ① 共働き世帯の増加により、保育ニーズが増加している。可能であれば幼稚園に通いたいという潜在的ニーズは高いことから、預かり保育や空き教室の利用など、幼稚園の活用について検討する必要がある。
- ② 核家族化などによる地域のつながりの希薄化がうかがえる一方で、子育て支援に関する情報の需要が高い。地域コミュニティの場づくりや、個々のニーズに沿った情報提供をはかる必要がある。
- ③ 保育士の確保や子育てサポーターの養成に取り組んでいるが、 支援者不足が課題。

3 子育て家庭への支援に関する基本的な考え方(目指していること)

- ①「斑鳩町子育て応援宣言」(H29.6.21に県下市町村で初めて議会の議決経て制定)に則り、町民一人ひとりが子どもたちを見守りながら、育むとともに、家庭、地域、事業者及び行政が力を合わせて子育てを応援する。
- ② 待機児童ゼロの維持。
- ③ 妊娠期から子育で期の切れ目のない支援ネットワークの構築。

4 子育て家庭への支援に関する特徴的な取組

- ① 妊娠・出産時の母体の保護と精神的、経済的な負担の軽減をはかるため、タクシー料金の一部を助成する「マタニティ・子育てタクシー利用料金の助成」を実施。
- ② 「子育て応援アプリ」及び「子育て応援ブック」により、妊娠期から小学校就学前の子育て家庭を対象に、子育て支援情報の効果的な情報発信をはかる。

5 多様な主体による子育て支援の取組

- ① 西和5町(平群×三郷×斑鳩×上牧×王寺)により、県西和医療センター内で令和2年1月から「病児保育」を共同で実施。
- ② 地域の子育てサポートクラブとの連携のもと、令和2年4月からファミリー・サポート・センターを設立。

詳しくは 町ホームページ http://www.town.ikaruga.nara.jp/ 斑鳩っ子 育ナビ https://ikaruga-town.mamafre.jp/